

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2023 年 2 月 6 日作成 第 1.0 版

研究課題名	思春期の自閉スペクトラム症患者を対象とした集団音楽療法の有効性の検討に関するパイロットスタディ
研究の対象	自閉スペクトラム症もしくは自閉スペクトラム症傾向と診断されており、社会的スキルに一定の課題があると担当医が判断する患者さんのうち、2023 年 4 月～2024 年 12 月の間に、横浜市立大学附属病院児童精神科において実施する集団音楽療法への参加を希望する患者さん、もしくは集団音楽療法への参加を希望しない患者さんで、参加確認時に小学校 6 年生から高校 3 年生の方を対象とします。
研究の目的	自閉スペクトラム症の対人関係や社会的スキル獲得の困難に対しては、認知行動療法や集団療法などが広く行われていますが、その中で、芸術療法の一つである音楽療法を行われることが増えてきました。思春期を対象とした集団音楽療法はその有効性について国内の報告が少なく、明らかにしておく必要があります。音楽療法を用いた場合と用いない場合のアンケート結果の検討を通して、今後の医療に役立てることを目的としています。
研究の方法	集団音楽療法への参加を希望する方は、人数が集まりましたら、6 ヶ月間、集団音楽療法に参加していただきます。通常の診療の際に実施している社会的スキルに関するアンケート等について、集団音楽療法への参加前後の 2 回の結果を収集し、集団音楽療法の有効性について検討します。集団音楽療法への参加を希望しない方は、通常の診療の際に実施している社会的スキルに関するアンケート等について、6 ヶ月の間をおいた 2 回の結果を収集します。いずれも通常の診療で得られた情報を用いますので、患者さんのご負担になることはありません。
研究期間	研究機関の長の許可日 ~ 西暦 2027 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の項目	【試料】 収集しません。 【情報】 診療録から以下の情報を収集します。 ・背景情報：年齢、性別、合併症 ・アンケート結果：AASP（青年・成人用感覚プロファイル）：1 回 Kiss-18（社会的スキル尺度）、SDQ（子どもの強さと困難さアンケート）、 対人恐怖心性尺度：2 回
試料・情報の授受	本研究では、外部機関との検体・情報の授受はありません。
個人情報の管理	情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。必要時に個人を照合できるよう管理する表（以下、対応表）を作成して、識別コードから個人を特定することが可能になりますが、その対応表は当院外へ提供することはありません。

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

	ません。
試料・情報の管理について責任を有する者	<p>当院の個人情報の管理責任者は病院長であります。その責務を以下の者に委任され管理されます。</p> <p>研究責任者：附属病院児童精神科 藤田 純一</p>
利益相反	<p>利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の関係を含むものです。</p> <p>本研究は大学の基礎研究費を用いて行います。開示すべき利益相反はありません。</p>
研究組織（利用する者の範囲）	<p>【研究機関と研究責任者】</p> <p>附属病院 児童精神科 （研究責任者）藤田 純一</p>
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究の対象の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究の対象の方に不利益が生じることはございません。ただし、拒否のお申し出をいただいた段階で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9</p> <p>横浜市立大学附属病院 児童精神科 （研究責任者）藤田 純一</p> <p>電話番号：045 - 787-2800（代表）</p>	